

(別紙5)

【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 2017P-016
補助事業名 平成29年度自転車競技の普及促進及び競技力の向上に資する補助事業
補助事業者名 一般財団法人 日本自転車普及協会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

本体大会の開催により、国内自転車競技の普及促進及び開催地域の活性化を図る。
また大会レベル(レースクラス2.1)の維持やさらなる人気の向上を図ることにより、国内におけるスポーツ文化の発展、国民の健全な心身の発達及び自転車市民権の確立(=自転車文化の創出)を目的とする。

(2) 実施内容

ツアー・オブ・ジャパン共通経費 (<http://www.toj.co.jp/2017/>)

国内で唯一の都府県(堺～東京間)をまたぐステージレースである、国際自転車競技連合(UCI)公認の自転車ロードレース「第20回ツアー・オブ・ジャパン」を開催した。本大会は国内唯一の8日間8ステージでの開催であり、コースについては全て公道を使用した設定で行った。今年は20年ぶりに日本人の初山翔選手(ブリヂストン アンカー サイクリングチーム)が山岳賞ジャージを獲得した。

	
最終の東京ステージ。沿道の観客から声援を受けながら大井埠頭周回コースを目指して走行する選手たち。	競輪ならびに競輪補助事業についてのPRを行った。

2 予想される事業実施効果

国内ステージレースの最大の8日間8ステージで開催される本大会は、来る2020年東京オリンピック・パラリンピックにおいて活躍のできる選手の育成のためにも世界の選手との走りを体感し、競技レベルを向上させる重要な大会である。また、本大会での成績

(別紙5)

が海外進出の参考とされることも多く、世界で活躍する選手たちの登竜門的な大会となっている。本大会で日本人選手が活躍することで、多くのメディアに取り上げられることは、自転車ロードレースのみならず、自転車業界全体の発展に寄与するものである。

また、本大会は全ステージ公道を利用して行なうことで、平成29年5月1日に施行された「自転車活用推進法」にもある通り、自転車も車道を走る仲間という事を再認識していただき、自転車の健全利用を促し、自転車文化の創出を図ることが期待できる。

3 本事業に係る成果物

(1) 補助事業により作成したもの

- ・ T0J オフィシャルマニュアル



(2) (1) 以外で当事業において作成したもの

なし

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 一般財団法人 日本自転車普及協会(ニホンジテンシャフキュウキョウカイ)

住所： 141-0021

東京都品川区上大崎 3-3-1 自転車総合ビル

代表者： 会長 石黒 克巳(イシグロ カツミ)

担当部署： 事務局 (ジムキョク)

担当者名： 事務局長 大島 武巳(オオシマ タケミ)

電話番号： 03-4334-7952

F A X： 03-4334-7957

E-mail： jifukyo@jifu.jp

U R L： <http://www.bpaj.or.jp>